

宇治交配

緑山 (りよくざん)

味のよい、多側枝型中早生

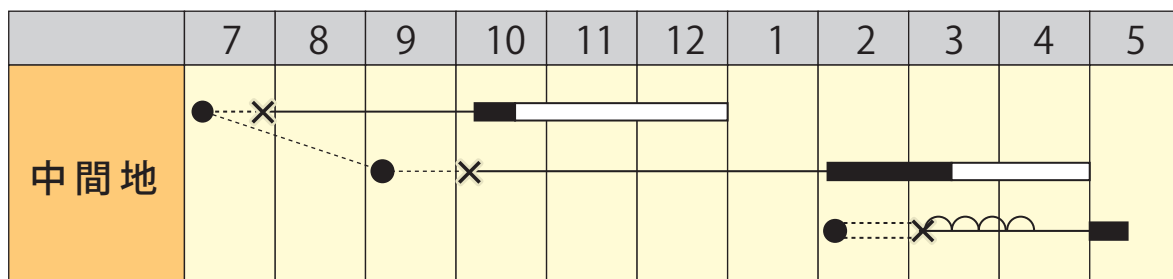
特性

- ① 草勢は極めて旺盛で初期生育が早く、草丈は低い方で倒伏せず茎も曲がりにくいです。主枝に直径15~18cmの花蕾が、その後側枝から直径12~15cmの花蕾が再び収穫できます。中早生種としては花蕾が大きく粒が小さく。ち密です。
- ② 耐暑・耐寒性に優れ、特に播種期の幅が広く、播種後100日前後で頂花蕾が、その後、上物の側枝花蕾も多くとれます。
- ③ 通常7月中旬~9月上旬まき、春は2月上旬~3月上旬まきで良品が得られます。



栽培のポイント!

- ① 播種後25日前後の若苗定植がよく、育ちおくれた苗は定植しないでください。初期成育が旺盛ですから元肥重点にしてください。
- ② 長期側枝どり栽培においては、草勢を突て、肥切れをおこさぬように追肥してください。



● 播種 育苗 × 定植 — 生育 温床育苗
 ~~~~~ トンネル    ■ 収穫    □ 側枝花蕾収穫